

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【公開番号】特開2018-131195(P2018-131195A)

【公開日】平成30年8月23日(2018.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2018-032

【出願番号】特願2017-227065(P2017-227065)

【国際特許分類】

B 6 0 H 1/00 (2006.01)

【 F I 】

B 6 0 H 1/00 1 0 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月12日(2019.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

乗員(76)の足(764)による車両操作が不要とされる自動運転と、前記乗員の足による車両操作が必要とされる通常運転とのそれぞれで走行可能な車両(70)に搭載される車両用空調ユニットであって、

車室内にて開口し前記乗員の足元に向けて空気を吹き出すフット吹出口(141)が形成されたフット吹出部(14)と、

前記フット吹出口から吹き出される吹出空気が向かう場所を変更する吹出変更装置(16)と、

前記自動運転の実施中には、前記通常運転の実施中に比して前記吹出空気が後方側へ吹き出るように、前記吹出変更装置を、前記自動運転が実施中であるか否かを示す情報に基づいて制御する制御部(20)とを備えている車両用空調ユニット。

【請求項 2】

前記自動運転は、前記車両の加速と操舵と制動とを全て該車両が自動的に行う車両運転である請求項 1 に記載の車両用空調ユニット。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するため、請求項 1 に記載の車両用空調ユニットは、

乗員(76)の足(764)による車両操作が不要とされる自動運転と、乗員の足による車両操作が必要とされる通常運転とのそれぞれで走行可能な車両(70)に搭載される車両用空調ユニットであって、

車室内にて開口し乗員の足元に向けて空気を吹き出すフット吹出口(141)が形成されたフット吹出部(14)と、

フット吹出口から吹き出される吹出空気が向かう場所を変更する吹出変更装置(16)と、

自動運転の実施中には、通常運転の実施中に比して吹出空気が後方側へ吹き出るように

、吹出変更装置を、自動運転が実施中であるか否かを示す情報に基づいて制御する制御部  
(20)とを備えている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】